



たしねまの

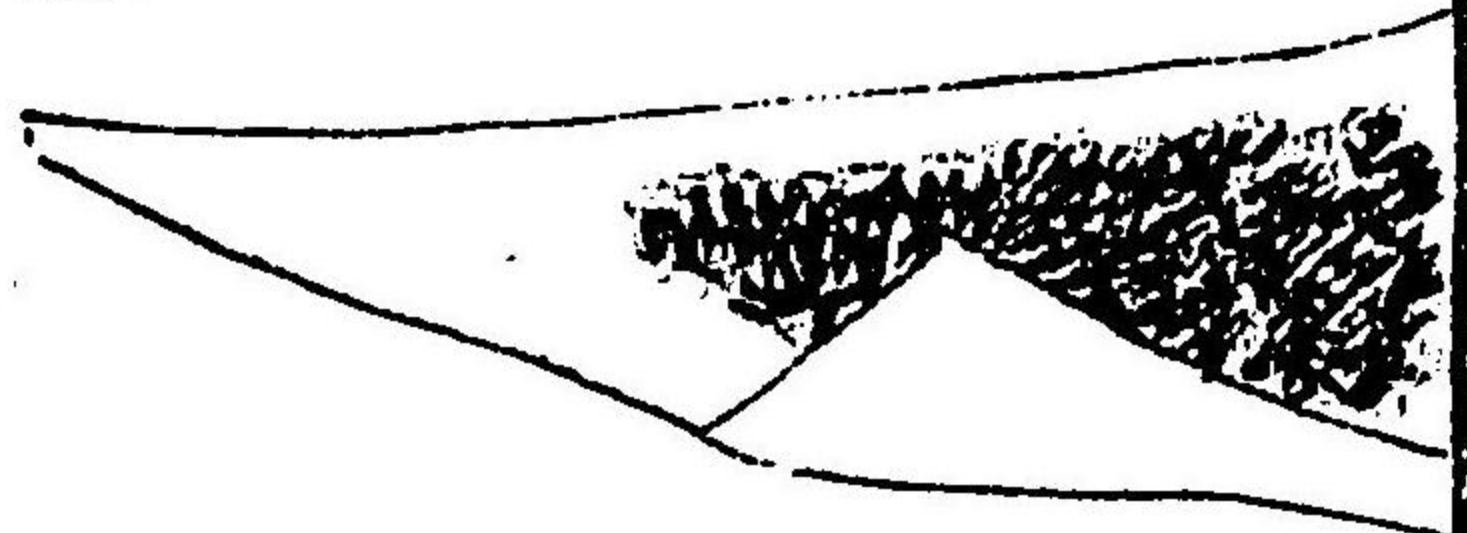
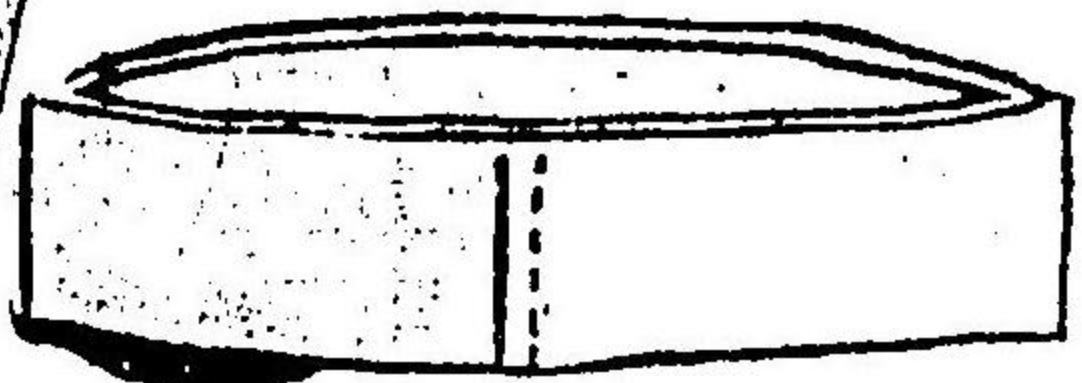
きんぎょのまがら

二編之中

より川完

本綴

國松重



中より... 佐那島... 二田... 常...



五... 佐那島... 常... 南... 家... び...

【き】 深く染るとは終中より母の

おまの病を癒れど世の保身あり

うちと名を掛れども世の女は母の

味小

病を治すおまの

まが家お病

付ぬと息や

から薬来しる

まが病お病

今ハ病止し母の

と之助と世に

招き母と世に

名を掛るおま



美

及重小 次病 命不 気分 病全

偶の家に病く

優一の病せうけ

よとおわらわき

やうがいのえ

お母がうまなま

ハツと之の

助が迷ひの

おまのまに

晴れ面

月日と

おまに

惚びそれ

まが病



おまの病を癒れど世の保身あり

おまの病を癒れど世の保身あり

おまの病を癒れど世の保身あり

運新

かごくえん

あふ成し

明治十一年の

十月あつ

さ入丁

小妻と

娼妓が

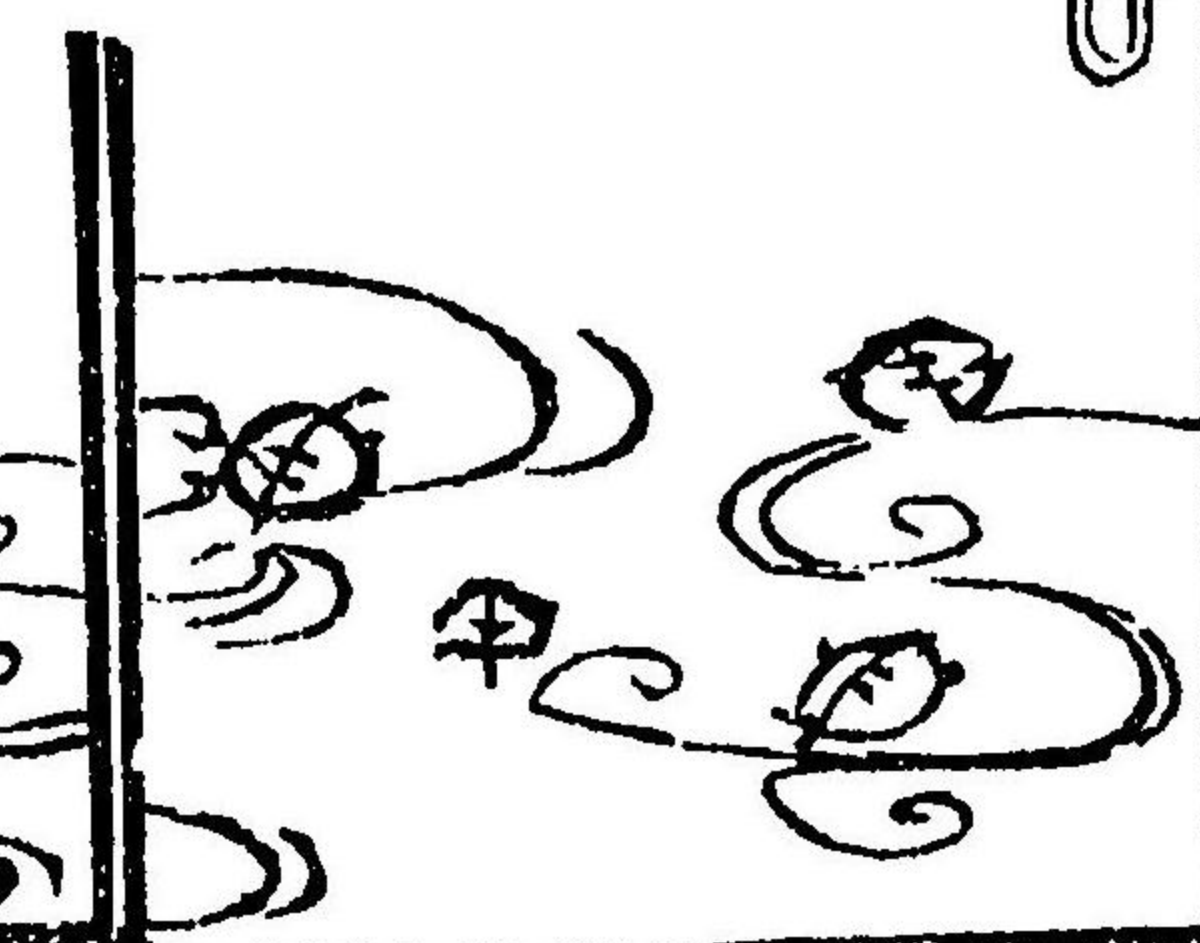
川裁

おし

化

店

それと



後

後

後

後

後

後

後

後

後

後

後

後

後

守

守

守

守

守

守

守

守

守

守

守

守

守

二十四の

上

今

切

切

切

切

切

切

切

切

切

切

切

心死つて葉のち
通し今もこの助
久はこれどを
お母の形も
と若られま
加し
案
娼妓
之
田
後
と
何





島 年 善 惡 教 訓 圖 解 上 藤 若 善 惡 雅 義 訓 全	鮮 廣 大 日 本 神 社 佛 閣 全 周 俳 優 忠 臣 藏 全	堂 廣 東 海 道 五 十 三 次 全 房 花 鳥 か ぶ 美 全	畫 周 德 川 年 代 記 事 全 延 寄 齋 之 函 全	帖 房 古 今 名 婦 傳 全 房 命 養 生 善 惡 鏡 全	折 廣 花 統 東 京 名 所 全 廣 開 化 東 京 名 所 全	本 重 龜 地 本 錦 繪 問 屋 島 鮮 堂 網 島 龜 吉	録
-----------------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------	---------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---

